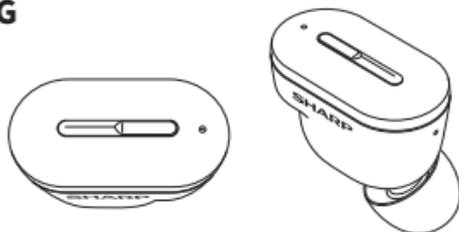


# SHARP

取扱説明書

## 聴覚拡張型イヤホン **SUGOMIMI**

形名 **MH-L1SG**



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書(本書)をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。本書は、いつでも見ることができる場所に必ず保管してください。  
本書では聴覚拡張型イヤホン「SUGOMIMI」を「本体」、本体と充電ケースを合わせて「本製品」と表記しています。

詳しい操作説明は「オンラインマニュアル」でご確認ください。

<https://jp.sharp/mlp/sugomimi/manual/>  
「SUGOMIMI」アプリからも参照できます。



品名	ワイヤレスイヤホン
名称	聴覚拡張型イヤホン「SUGOMIMI(スゴミミ)」
製造元	シャープ株式会社

## はじめに

本製品は、まわりにあふれる音や声を自分好みにチューニングして楽しむ聴覚拡張型イヤホンです。

普段の生活の中での音を増幅して、よりはっきりと聞き取りやすくします。

ビジネスシーンでの聞き取りや外国語の聞き取り、自然音や環境音の聞き取り用に調整することができます。

「聞きたい」をつかまえる新聴覚をお楽しみください。

通常のオーディオイヤホンとしてもお使いいただけます。

本体には、以下の動作モードがあります。

### ストリーミングモード

オーディオイヤホンのモードです。聴覚拡張機能はご使用になれません。起動時はこちらのモードになります。この動作は変更できません。

### リスニングモード

聴覚拡張のモードです。聞きたいシーンをあらかじめ4つ登録しておき、切替えて使用できます。

聴覚拡張機能の効果を発揮するため、使用前に適切な調整（聴力チェック）が必要です。効果には個人差があります。

### ▲ 注意

- 本製品は、補聴器ではありません。難聴の疑いがある方は耳鼻科医にご相談ください。

## 安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」を必ず読み、正しく安全にご使用ください。

- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 <b>危険</b>	人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる恐れがある内容を示しています。
 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
 <b>注意</b>	人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

### ■ 図記号の意味(図記号の一例です)

 禁止	してはいけないことを表しています。	 指示	しなければならないことを表しています。
--	-------------------	---	---------------------

## 本体、充電ケース、USBケーブルについて

### 危険

-  火の中に投入したり、熱を加えたりしない
  - 電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。
-  ストープのそば、直射日光が当たる場所、真夏の車内などの温度の高くなる場所や、浴室、加湿器のそばなど湿度の高くなる場所に置かない
  - 火災、やけど、けが、感電などや故障の原因となります。



電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしない

- ・ 火災、やけど、けが、感電などや故障の原因となります。

## 警告



充電端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにする

- ・ 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布や紙などで覆ったり、包んだりしない

- ・ 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



乳幼児や自分で意思表示できない人に使わせない(触れないようにご注意ください)

- ・ 事故や耳を痛める原因となります。



ガソリンスタンドなど引火性のガスが発生する場所で使用したり、充電しない

- ・ 火災、やけど、けが、感電などや故障の原因となります。



他人に本体を貸したり、他人から借りたりしない

- ・ 耳を痛めたり、耳の病気に感染する原因となります。



MRI診断を受けるときは、本体を検査室に持ち込まない

- ・ 局所的な発熱による火傷の恐れがあります。
- ・ 本体がMRI装置に吸着され、けがや故障の原因となります。



分解・改造しない(ステッカーの貼付けを含む)

- ・ 火災、やけど、けが、感電などや故障の原因となります。

分解禁止



煙やにおい、音などの異常が発生したら、使用を中止する

- ・ 異常な状態のまま使用すると、火災、やけど、けが、感電の原因となります。

## 安全上のご注意(続き)



**本体を充電するときは必ず付属の充電ケースを使用する**

- ほかの機器による充電は、火災、やけど、けが、感電や、電池の液もれ、発熱、破裂など破損の原因となります。

### 注意



**破損したまま使用しない**

- 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



**本体を落下させたり、重いものを乗せるなど強い衝撃を与えない**

- 火災、やけど、けが、感電などや故障の原因となります。



**本体および、充電ケースには磁石が内蔵されているため、磁気記録媒体(フロッピーディスク、各種カード類、磁気テープ、プリペイドカード、切符など)を近づけない**

- 記録が破壊されたり、磁化されて使用できなくなる恐れがあります。



**液体(水、飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電したり、USBケーブルを抜き差ししない**

- 本体は完全防水・防塵ではありません。風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。
- 火災、やけど、けが、感電などや故障の原因となります。



**シンナーやベンジンなどの各種薬品につけたり、それらで拭いたりしない**

- 故障や破損の原因となります。



**充電中に発熱を感じたら充電を中止する**

- 発熱したまま充電すると、火災、やけど、けがなどの原因となります。



**外出時には充電ケースを携帯し、収納して電源をOFFにできるようにする**

- 本体の電源がONの状態では電波を出し続けています。特に医療機関や航空機内では使用できない場合があります。充電ケースに収納してください。自動的に本体の電源がOFFになります。

## 本体について

### ⚠ 警告



- 誤って飲み込む危険性があるため本体は乳幼児などが触れる範囲に置かない
- 本体を飲み込むと、窒息したり、胃や腸を傷めたりする恐れがあります。飲み込んだときは、すぐ医師の治療を受けてください。



- 自転車、自動車、バイクなどの乗りものを運転中は使用しない
- 歩行中でも周辺環境に十分注意してご使用ください。特に、踏切や横断歩道などではご注意ください。
  - 事故やけがの原因となります。



- 高気圧酸素治療を受けるときは、本体を治療室内に持ち込まない
- 圧力により発火や故障の原因となります。



- Bluetooth<sup>®</sup>機能を使用するときは、心臓ペースメーカーなど植込み型医療機器の装着部位から15cm以上離して使用する
- 電波によりそれら医療機器の動作に影響を与える恐れがあります。



- 屋外で雷が鳴りだしたら、直ちに装用をやめて充電ケースにしまい、安全な場所に避難する
- 落雷による感電の恐れがあります。



- 次のような症状が表れたときは、本体の使用を中止し、すぐに医師にご相談ください
- 本体と接する皮膚がかぶれたり湿疹ができたとき
  - 耳漏が生じたり耳の治療が必要になったとき
  - 以前に比べ急に聞こえが悪くなったと感じたとき
  - 痛み、かゆみ、耳鳴り、頭痛、めまいを感じたとき
- 症状の悪化の原因となります。



- Bluetooth機能の医療機関での使用については、各医療機関の指示に従う
- ほかの医療機器の誤作動の原因となる恐れがあります。

## ⚠ 注意



- マイクの穴、スピーカーの穴などを針やピン、ペン先でつかない
- ・ 故障の原因となります。



- 就寝時には使わない
- ・ 本体の破損やけがの原因となります。



- 音量を調整するときには音量を上げすぎない
- ・ 大きすぎる音量は、耳を痛めたり聞こえを悪くする原因となります。



- タッチセンサー部にアルミニウムを使用しているため、金属アレルギーのある方は使用しない
- ・ アレルギー反応を引き起こす恐れがあります。



- 長時間の使用に注意する
- ・ 長時間のご使用は耳への負担になります。1時間に一度程度を目安に耳を休めてください。



- 航空機内での本製品の使用可否は搭乗の航空会社に確認する
- ・ 航空機内での電子機器の利用制限は、航空機の機体ごとに定められています。



- 耳への着け方(→P.16)をよく読み、正しく装用する
- ・ 正しく装用できていないと、本体が脱落したり、効果が十分に発揮できない場合やピーピー音(ハウリング)が発生する恐れがあります。



- ピーピー音(ハウリング)が発生したら、直ちに充電ケースに収納して電源をOFFにしピーピー音(ハウリング)を止める
- ・ 事故や耳を痛める原因となります。



- 本体には磁石が内蔵されているため、装用時に本体に金属物が付着していないことを確認する
- ・ 金属が付着したまま装用すると、けがの原因となります。

## 充電ケース、USBケーブルについて

### ⚠ 警告



USBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしない

- ・ 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用を中止する。また、変形をもとに戻しての使用もしない

- ・ 充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手で充電ケースやUSBケーブルを抜き差ししない

- ・ 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

### ⚠ 注意



USBケーブルを抜き差しする場合はコードを引っ張らず、プラグを持って抜き差しする

- ・ 正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などや故障の原因となります。



充電ケースやUSBケーブルの端子は確実に差し込む

- ・ 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

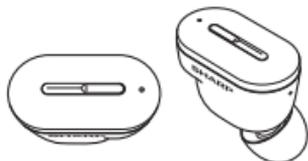


充電ケースやUSBケーブルの端子についたほこりは、充電していないときに乾いた布、ブラシなどで定期的に拭き取る

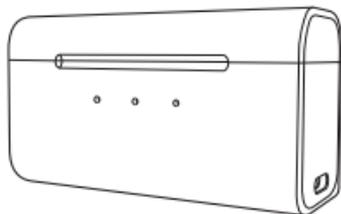
- ・ ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## 本体付属品

### ●聴覚拡張型イヤホン 「SUGOMIMI」(本体)

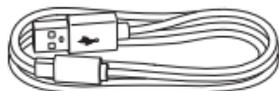


### ●充電ケース

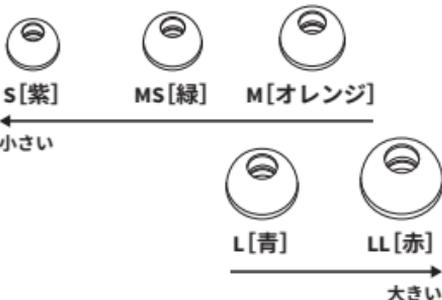


※ 本体を持ち出すときは、充電ケースも一緒にお持ちください。

### ●USBケーブル



### ●イヤチップ(各2)



※ お買い上げ時、M[オレンジ]は本体に装着されています。

※ イヤチップは本製品専用のものをご使用ください。

### ●クリーニングブラシ

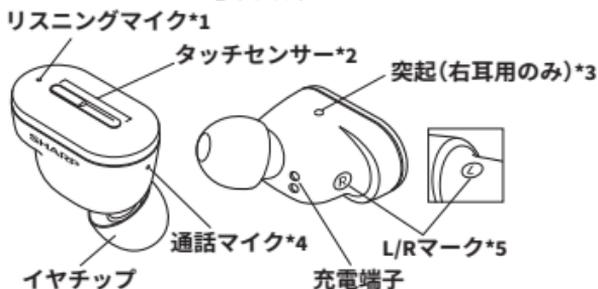


### ●取扱説明書【保証書付】(本書)

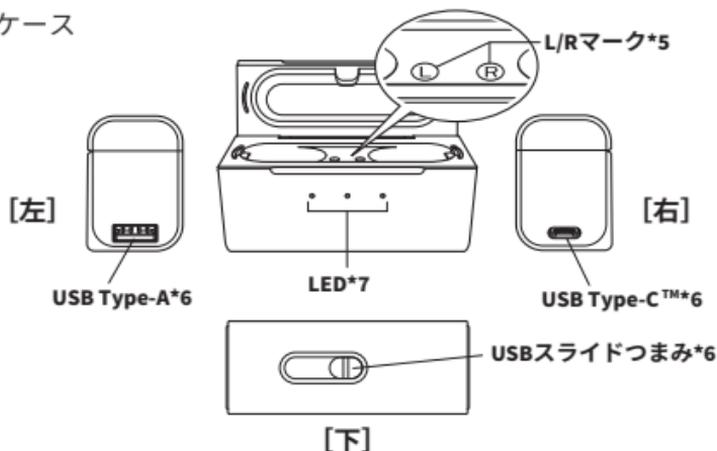
### ●ご注意とお願い

## 各部の名称とはたらき

### ●聴覚拡張型イヤホン「SUGOMIMI」(本体)



### ●充電ケース



\*1 リスニングモード時に周囲の音を拾うマイクです。

\*2 タッチして本体を操作します。詳しくはP.19でご確認ください。

\*3 触って左右が識別できるように、右耳用にのみついています。

\*4 ハンズフリー通話時に自分の声を拾うマイクです。

\*5 左右を区別するマークです(左[L]:青色、右[R]:赤色)。

\*6 充電ケースの充電時に使用します。詳しくはP.12でご確認ください。

\*7 充電状態を示します。LEDについて、詳しくはP.12でご確認ください。

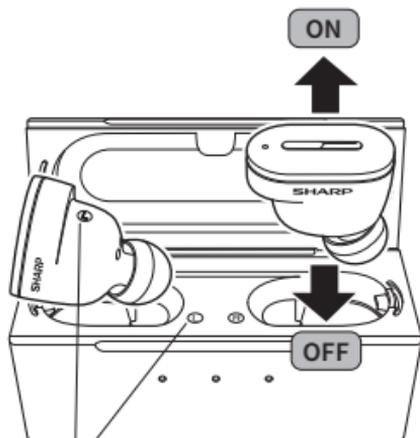
## 収納と電源

### 電源をONにする

本体を充電ケースから取り出すと電源がONになります。電源がONになり、約3秒すると本体から起動音が流れます(耳に付けていけば聞こえます)。

### 電源をOFFにする

タッチセンサーを10秒以上タッチするか、本体を充電ケースに収納すると電源がOFFになります。本体と充電ケースのL/Rマークを確認して、左右を間違えないように収納してください。



本体と充電ケースの  
L/Rマークを合わせる

### ⚠ 注意

- 充電ケースがないと電源をONにできません。本体を持ち出すときは、充電ケースも一緒にお持ちください。
- 本体をお使いにならないときは、必ず充電ケースに収納してください。
- 本体を充電ケースに収納しているときに充電ケースの電池残量がなくなると、本体の電源が自動的にONになります。充電ケースは毎日充電してください。
- 長期間使用しない場合は本体を充電ケースから取り出し、タッチセンサーを10秒以上タッチして電源をOFFにしてください。本体と充電ケースを梱包箱に収納して保管してください。また、電池の劣化を防ぐため6か月に一度は満充電してください。

## 充電する (ご購入直後は、まず充電してください)

本体は充電ケースに収納することで充電されます。充電ケースは次のいずれかの方法で充電します。

### 付属のUSBケーブルで充電する

USBケーブルを充電ケース側面のUSB Type-C™端子に差し込み、PCや推奨のACアダプタ (SH-AC04、別売) につないで充電します。

### 充電ケースのUSB Type-A端子で充電する

充電ケース底面のUSBスライドつまみを少し押し込みながら動かしてカチッとなるまで押し出し、USB Type-A端子をPCや推奨のACアダプタ (SH-AC04、別売) に差し込みます。



### ⚠ 注意

- USBケーブルと充電ケースのUSB Type-A端子のいずれか一つをご使用ください。両方を同時に使っても充電時間は短くなりません。

### ■ 充電ケースのLEDの表示

左から本体 (左 [L])、充電ケース、本体 (右 [R]) の充電状態を示します。

LED	本体 (左 [L])	充電ケース*	本体 (右 [R])
緑	充電完了 (約10秒間点灯)	充電完了	充電完了 (約10秒間点灯)
赤	充電中	充電中	充電中

\* 充電ケースを充電していないときにフタを開閉すると、充電ケースの電池残量が表示されます (約10秒間点灯)。

赤: 約5%以下、オレンジ: 約5~60%、緑: 約60%以上

# 「SUGOMIMI」アプリ

## アプリのダウンロード

アプリを通じて聴力チェックや本体の操作、シーンの詳細設定などが行えます。

本製品をご使用になる前に、スマートフォンで右のQRコードを読み取るか、ブラウザで以下のURLを入力し、サイトの指示に従ってアプリをダウンロードしてください。

<https://jp.sharp/mlp/sugomimi/#application>

※対応スマートフォンOS:Android™ 8.0以上 または iOS 13以上



## アプリの起動

ダウンロードが完了したら、アプリアイコンをタップしてアプリを起動します。



## 利用規約の確認

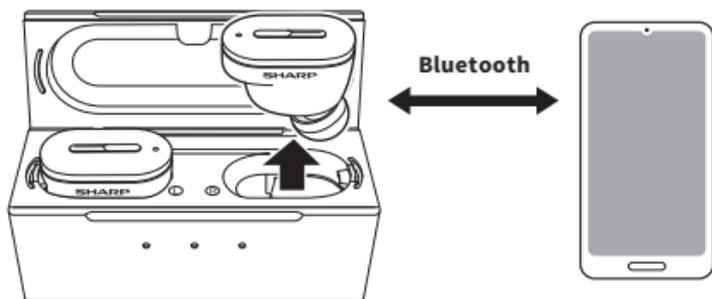
アプリが起動したら利用規約をよくお読みいただき、「同意する」にチェックをしてから、次へ進んでください。

## 本体接続

はじめてご使用になる場合、本体を充電ケースから取り出すと電源がONになり、しばらくすると本体接続の準備状態になります。

初回は「SUGOMIMI」アプリに表示される説明をよく読み、本体接続を実施してください。本体接続では、本体とスマートフォンをBluetoothペアリングし、シリアル番号をアプリに登録します。

2回目以降は電源をONにすると自動的に接続します。



### MEMO

- お使いのスマートフォンにより、本体接続方法は異なります。スマートフォンの説明書でご確認ください。
- 本体接続済みの機器が複数台ある場合は、最後に接続された機器に接続します。
- 本体接続ができなかった場合は、再度、本体を充電ケースに収納して、取り出してください。
- 十分に充電されていないと本体接続できないことがあります。
- はじめての本体接続でストリーミング再生するときは音量に注意してください。
- 相手機器により接続距離が異なります。
- 相手機器側の設定画面では、左右どちらかのみ接続状態表示となりますが、本体左右から音が聞こえます。

## イヤチップの交換

出荷時に取り付けられているイヤチップ(M[オレンジ])が合わない場合、付属している別のイヤチップを試して耳にフィットするサイズを選択してください。小さいサイズを使用するとピーピー音(ハウリング)が発生する恐れがあります。また、大きすぎるサイズを使用すると耳を痛める恐れがあります。

### イヤチップの取り外し方

イヤチップの内側をゆっくりとめくりながら取り外してください。

- イヤチップの外側だけをつまんで引っ張ったり、尖ったものでつつかないでください。イヤチップに穴が開いたり、破れることがあります。

イヤチップの外側

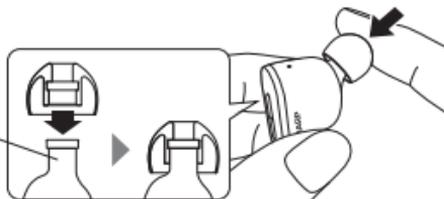


イヤチップの内側

### イヤチップの取り付け方

イヤチップの内側を本体のノズルにかぶせ、イヤチップ全体を図の位置まで軽く押し込んでください。

本体のノズル



#### MEMO

- ご使用前にイヤチップの押し込み状態をご確認ください。

# 耳への着け方

## 1 本体の左右を確認する

左耳用は青色[L]、右耳用は赤色[R]のマークがついています。  
また右耳用のみ突起がついていますので、触ると右耳用であることがわかります。



## 2 耳に着ける

L/Rマークが上になるように持ち、耳に挿入します。  
隙間ができないように本体の角度を調整しながら、耳あなに挿入してください。

- 両耳に装着することで、方向感、距離感、会話のしやすさなど、より自然な聞き取り効果が期待できます。



《装着例》



※リスニングマイクが耳の内側に入らないようにしてください。

## ⚠ 注意

- 耳への着け外しは、必ずストリーミングモードで行ってください。リスニングモードのまま耳への着け外しを行うと、ピーピー音(ハウリング)が発生することがあります。
- 本体を耳から取り外したときは、イヤチップが耳の中に残っていないか確認してください。イヤチップが耳の中に残ってしまった場合は、ご自身で取り出そうとはせず、すぐに医師に相談してください。

### ご使用前の調整

聴覚拡張機能の効果を発揮するため、使用前に適切な調整(聴力チェック)が必要です。

聴力チェックは、「SUGOMIMI」アプリ(→P.13)を使って行います。

雑音が入らない静かな場所で行ってください。

#### ■ 聴力チェックの準備

聴力チェックを開始する前に、音が聞こえるかを確認します。

- ① 本体にイヤチップLL[赤]を取り付ける  
※耳に入らない場合は1つ小さなサイズにしてください。
  - ② 「左の確認」「右の確認」をそれぞれタップする
- 左右からそれぞれ音が聞こえたら準備完了です。

#### ■ 聴力チェック

聴力チェックでは、どれだけ小さい音が聞きとれるかを確認します。

- ③ 「開始」をタップする
- ④ 「大きく」「小さく」をタップして、かすかに聞こえる音量に調整する
- ⑤ 「OK」をタップする

次の音が流れたら、④⑤の手順を繰り返してください。音は左右それぞれ7パターン流れます。チェックが終わったら本体を耳から外し、イヤチップをお客さまに合ったサイズに付け替えてください。

#### ■ シーンを選択

聴力チェックの結果に応じて、各シーン用の設定データが自動的に作成されます。本体にはそのうち4つのシーンを登録できます。

- ⑥ 登録したいシーンを4つ選択する
- ⑦ 「OK」をタップする

シーンの設定データが本体に登録されます。

※登録には1分程度かかります。

## ご使用時の調整

### ■ シーン入替

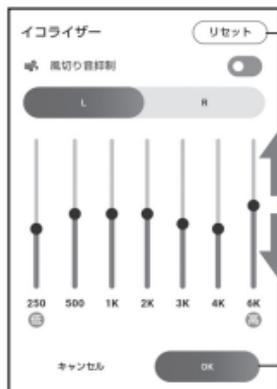
本体に登録するシーンは、以下の手順で入替えることができます。  
「シーン一覧」→「シーン入替」→使わないシーンのチェックを外す→使いたいシーンにチェックを入れる→「OK」

※登録には数十秒～1分程度かかります。

### ■ シーンカスタマイズ

シーンごとに聞こえを調整することができます。  
リスニングモードの画面で「詳細設定」をタップして、イコライザーを表示してください。

《イコライザー画面》



リセット  
聴力チェックの結果に応じた設定に戻します。

●を上下にスライドして調整します。

OK  
設定データを本体に登録します。

※登録には数十秒から1分程度かかります。

イコライザーは左側が低音域、右側が高音域です。  
●は現在の聞こえに合わせた場所に置かれています。

※調整中は聞こえは変わりません。調整後に設定データを本体に登録して、聞こえを確認してください。

# 本体の動作とタッチ操作

## ■ 動作について

本体には次の動作があります。

- ・リスニングモード(聴覚拡張機能):周囲の音を増幅して聞く動作モード
- ・ストリーミングモード(オーディオ機能):機器(スマートフォンなどで再生した音声や音楽を聞くイヤホンの動作モード
- ・ハンズフリー通話\*1:通話やオンライン会議のハンズフリーイヤホンマイクとして使える動作

\*1 本体やアプリでハンズフリー通話に切替える必要はありません。接続中の機器で通話や会議を開始した場合、自動的に切替わります。終話後は通話前に設定していたモードに戻ります。

※ 電源ON時はストリーミングモードに設定されています。耳に着けたあとにリスニングモードに切替えてください。

## ■ タッチ操作

左右いずれかのタッチセンサーをタッチして本体を操作します。

操作 (左右共通)	リスニング モード	ストリーミング モード	ハンズフリー 通話
1回タッチ	音量を下げる*1		
2回タッチ	音量を上げる		
3回タッチ	シーン切替え*2	一時停止/再生	通話の 保留/再開
3秒以上タッチ	モード切替え		終話

\*1 リスニングモード時は音量を最小にしても無音にはなりません。

\*2 3回タッチするたびに、シーン1、2、3、4の順に切替わります。

※ 通話時の操作について、P.20もご確認ください。

※ 10秒以上タッチすると本体の電源がOFFになります。再びONにするには充電ケースに収納して再度取り出す必要があります。充電ケースなしではONにできませんのでご注意ください。

## ストリーミング再生とハンズフリー通話

機器(スマートフォンなど)で再生した音声や音楽などのメディア音を聞いたり、スマートフォンでの通話時にハンズフリーイヤホンマイクとして使うことができます。

### ストリーミング再生

本体のタッチセンサーを操作してストリーミングモードに切替えます。スマートフォンなどを操作して音声や音楽を再生してください。ストリーミングモードの操作について、詳しくはP.19でご確認ください。

ストリーミングモードを終了するときは、タッチセンサーを3秒以上タッチしてリスニングモードに切替えてください。再度ストリーミングモードに切替えた場合、前回再生していた音楽などは停止しています。

- アプリを使って、ストリーミングモード／リスニングモードを切替えることもできます。

### ハンズフリー通話

本体を使用中に通話の着信があった場合は、タッチセンサーを1回タッチすることで電話に出ることができます。

通話を終了するときは、タッチセンサーを3秒以上タッチしてください。

#### MEMO

- 本体から通話の発信はできません。
- 通話アプリによってはタッチ操作を利用できない場合があります。通話アプリ側で操作してください。

## お手入れ方法

ご使用前後はクリーニングブラシを使ってイヤチップや音口部、充電ケース内についた耳あかなどを取り除いてください。音口部が耳あかなどでふさがると、音の聞こえが悪くなります。



また充電ケースに収納するときは、本体の充電端子を乾いた布でよく拭いてください。充電端子が汚れていると充電できなくなる場合があります。

### ▲ 注意

- イヤチップを本体に必ず取り付けてご使用ください。本体内部に耳あかなどが入り、聞こえが悪くなったり故障の原因になります。
- イヤチップは本製品専用のものをご使用ください。
- 本体やイヤチップ、充電ケース、そのほかの付属品は水やベンジン、シンナーなどで洗淨しないでください。

## 内蔵電池について

本体と充電ケースには充電電池が内蔵されています。内蔵電池は消耗品です。充放電を繰り返すうちに劣化し、使用時間が短くなっていきます。内蔵電池の劣化は、使用状況や動作環境によって異なりますが、満充電にしても極端に使用時間が短くなったときは、新しい機器と交換する必要があります。

本体と充電ケースの内蔵電池は交換できませんので、お買い上げの販売店または「SUGOMIMIサポートセンター」までご連絡いただき、交換をご依頼ください(有償)。

本体と充電ケースの内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン充電電池

### ■ 長期間(1か月以上)使用しない時(保管方法)

以下の方法で保管をお願いします。

- ① 本体と充電ケースを満充電にする
  - ② 本体を両方も充電ケースから取り出し、左右いずれかのタッチセンサーを10秒以上タッチして電源をOFFにする
  - ③ **充電ケースに戻さず**に、本体と充電ケースを梱包箱に収納して保管する
- 半年に一度は本体と充電ケースの充電が必要です。

### ▲ 注意

- 本体を充電ケースに入れたまま長期間放置すると、電池の劣化が早まり、使用時間が短くなったり、充電できなくなることがあります。

## ▲ 注意

- 本製品は、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth無線通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ■ 無線機能について

本製品は、電波法にもとづく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本製品を分解／改造すること

### ■ 周波数について

本製品は2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまで使用できますが、ほかの無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、次の事項に注意してご使用ください。

## ■ 使用上の注意事項

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことをご確認ください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点そのほかお困りのことが起きたときは、「SUGOMIMIサポートセンター」までお問い合わせください。

**2.4FH4/XX4**

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式とそのほかの方式を採用し、与干渉距離は40m以下です。

## ■ 技術基準適合証明



Ⓜ 022-210030 (左耳用)



Ⓜ 022-210031 (右耳用)

## 仕様・性能

本体	
品名	ワイヤレスイヤホン
名称	聴覚拡張型イヤホン「SUGOMIMI」
形名	MH-L1SG
サイズ	25.0mm(長さ)×13.6mm(幅)×24.1mm(高さ)
質量	5.8g/個
リスニングモード (聴覚拡張機能)	
調整周波数	7ch
シーン数	本体に4つ登録可能
ストリーミングモード (オーディオ機能)	完全ワイヤレス方式(TWS)
ハンズフリー通話	電話の着信と通話に対応
Bluetooth	
対応バージョン	Bluetooth 5.0
対応プロファイル*1	HFP、A2DP、AVRCP
電池	
種類	リチウムイオン充電電池
容量	3.7V 70mAh
使用時間*2	リスニングモード時:約20時間 充電ケース併用時:約55時間
	ストリーミングモード時:約6時間 充電ケース併用時:約16時間
充電完了時間*2	約2時間40分
防水等級/防塵等級	Class 4(IPX4*3)/Class 5(IP5X*4)

### 充電ケース

サイズ	66mm(幅)×26mm(奥行)×38mm(高さ)
質量	42g
充電端子／入力電圧	USB Type-C™／5V、USB-Type-A／5V
電池	
種類	リチウムイオン充電電池
容量	3.7V 380mAh
充電完了時間	約2時間40分(SH-AC04使用時)
使用温度範囲	0°C～40°C
充電温度範囲	5°C～35°C

\*1 Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth製品の特性ごとに機能を標準化したものです。

\*2 使用環境により変化します。

\*3 IPX4とは、30～50cmの距離から10リットル／分の水を5分間以上注水しても本体に有害な影響がないことを意味します。

\*4 IP5Xとは保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に本体を8時間以上かくはんさせ、取り出したときに本体の内部に塵埃が侵入しても所定の動作及び安全性を損なわないように保護される機能を有することを意味します。



## 廃棄時のお願い

本製品を廃棄するときは、各自治体の廃棄ルールに従っていただきますようお願いいたします。自治体によって規則が異なりますので、お客さまがお住まいの各自治体にご確認ください。

本製品に使用していますリチウムイオン充電電池はリサイクル可能な有益な資源です。リサイクルにご協力をお願いします。

リサイクルについては「SUGOMIMIサポートセンター」にご相談ください。



## 商標

- ・「スゴミミ／SUGOMIMI」「チョウカクカクチョウガタイヤホン／聴覚拡張型イヤホン」は、シャープ株式会社の登録商標または商標です。
- ・Google、AndroidはGoogle LLCの商標です。
- ・iOSは、Apple Inc.のOS名称です。iOSは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・Bluetooth<sup>®</sup>のワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これらのマークをライセンスにもとづいて使用しています。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- ・USB Type-C<sup>™</sup>はUSB Implementers Forumの商標です。
- ・そのほかの記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

## 故障かなと思ったら

症状	原因	対策
音が聞こえない	リスニングモードになっていない	タッチセンサーを3秒以上タッチし、モードを切替えてください
	音量が小さい	本体またはアプリで音量を上げてください
	音口に耳あかやゴミが詰まっている	クリーニングブラシでお手入れしてください
	本体の電源がOFFになっている	本体を充電ケースに収納し、再度取り出してください
片方の音が聞こえない	左右のモードが異なっている	本体を充電ケースに収納し、再度取り出してください
	スマートフォンとのBluetooth接続ができていない (ストリーミングモード使用時)	スマートフォンと本体接続し直してください
	片方の電池が消耗した	充電ケースに収納して、充電してください
本体が耳から外れる	イヤチップが合っていない	イヤチップを適切なサイズに交換してください
	装着角度が合っていない	耳に着けたあと、本体を回し落ちにくい角度を探してください

## 故障かなと思ったら(続き)

症状	原因	対策
充電ケースのLEDが点灯しない	左右のLEDの場合： 本体が正しくセットされていない	本体が正しく充電ケースに収まっているか確認してください
	中央のLEDの場合： 充電ケースが充電されていない	USBケーブルやUSB Type-A端子が正しく接続されているか確認してください
本体を充電ケースに入れても、充電ケースの左右のLEDが5秒以内に消えて充電できない	本体の充電端子が汚れている	本体の充電端子を乾いた布でよく拭いてください
	イヤチップが本体に正しく取り付けられていない	P.15を参考に正しく取り付けてください
	充電ケースが充電されていない	USBケーブルやUSB Type-A端子が正しく接続されているか確認してください
充電ケースのLEDが5時間以上、赤色点灯したまま	左右のLEDの場合： 本体が正しくセットされていない	本体が正しく充電ケースに収まっているか確認してください
	中央のLEDの場合： ACアダプタやUSBケーブルの不具合	ACアダプタやUSBケーブルを交換してください

症状	原因	対策
ピーピー音(ハウリング)がする	本体が耳に正しく挿入されていない	一度、本体を耳から外して正しく耳あなに入れ直してください
	イヤチップのサイズが正しく合っておらず、耳あなに隙間ができています	イヤチップを大きいサイズに付け替えてください
	電話の受話器が本体に近すぎる	電話の受話器を少し離してください
	リスニングマイクの穴を指などでふさいでいる	リスニングマイクの穴を指などでふさがないようにしてください
充電ケースから取り出しても起動音が鳴らない	本体の電池残量がなくなっている	本体を充電ケースに収納し、充電してください
	充電ケースの電池残量がなくなっている	本体と充電ケースを充電してください
	本体の動作が停止しているか不安定になっている	タッチセンサーを10秒以上タッチして本体の電源をOFFにし、本体を充電ケースに収納して再度取り出してください

<お問い合わせ先>

**sugomimi\_support@mail.sharp**

「SUGOMIMIサポートセンター」のお問い合わせはメールのみとなっております。

**製造元 シャープ株式会社**

〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地